

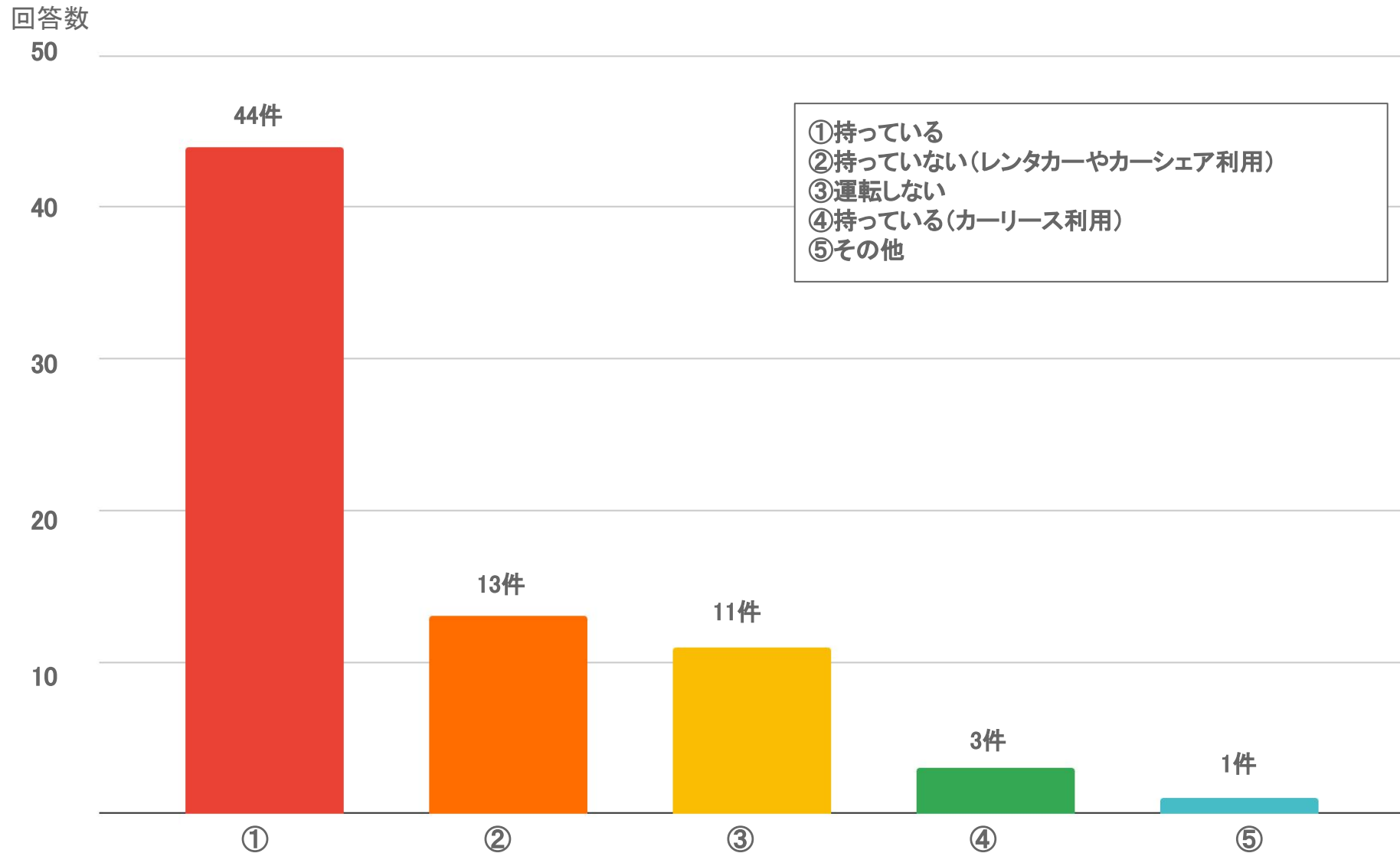


2021年度

自動車と公共交通機関利用状況アンケート

# 🚗 自家用車の保有状況

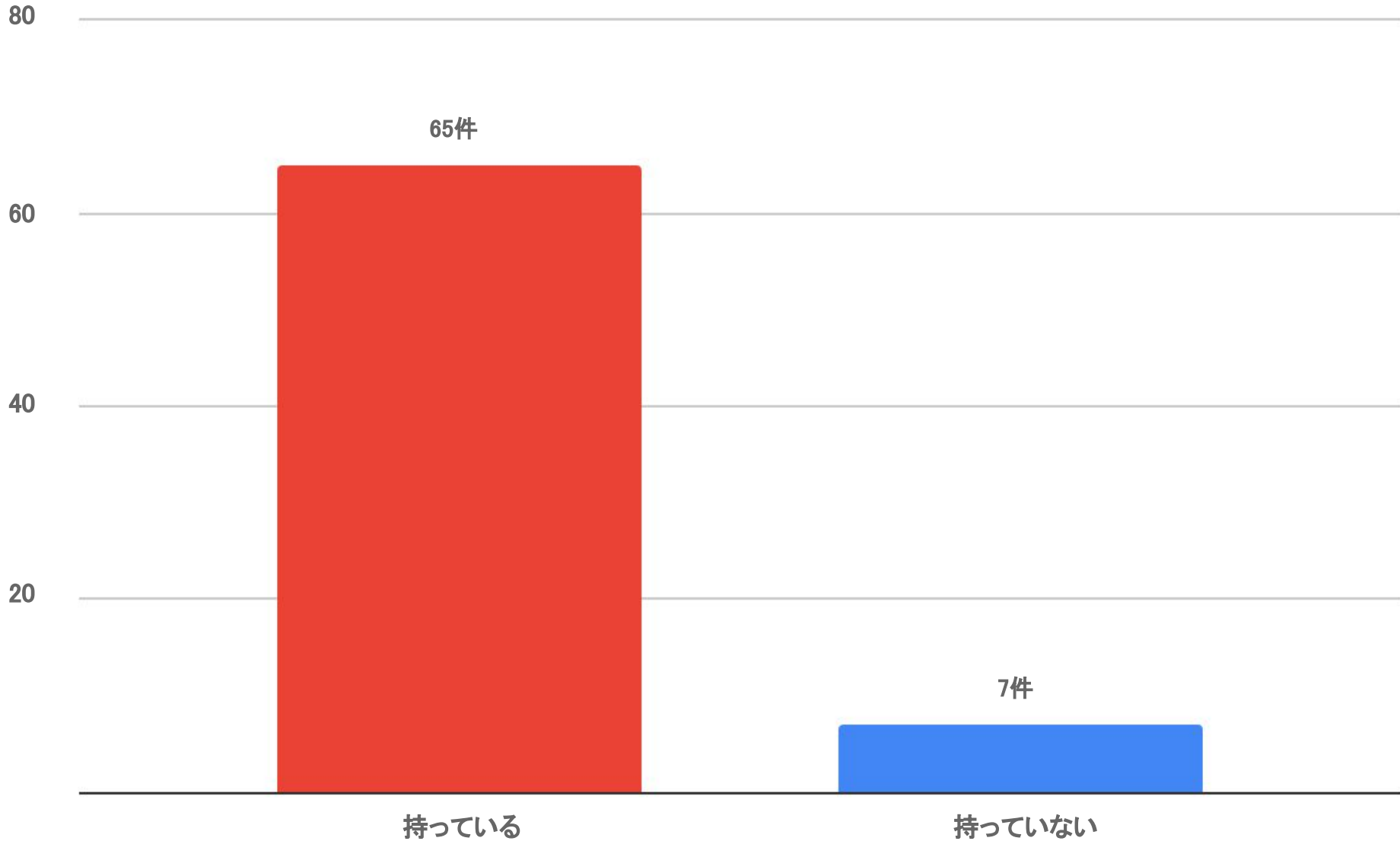
自家用車の保有件数は圧倒的に高く、半数以上を占める結果となった。また自家用車は所有していなくてもレンタカーやカーシェア利用、カーリース利用を含めると大多数のママさんが車を必要としていると考えられる。



## 運転免許証保有状況

自家用車の保有有無や運転頻度に関わらず、回答者中9割を超えるママさんが運転免許証を保有していた。また保有していない方の居住地は東京・大阪等大都市(または近郊)が中心となっていた。

回答数



# 免許を取得した・しなかった理由

## 取得理由(抜粋)

公共交通機関が少なく生活インフラとして車が必要だったため

身分証明書代わりに取得した

取得する事が当然と考えていたため、取得しないという選択肢を持っていなかった

通勤で必要なため

車が好きで自分で運転したいと思っていたため

## 未取得理由(抜粋)

首都圏に住んでいたため車を必要としなかった

ドクターストップにより取得ができないため

運転頻度に関してはペーパードライバーから毎日乗っている方までまちまちとなったが「地域柄取得が当然」といった声が多く寄せられ、生活環境と免許取得意識が強く結びついていることが分かった。

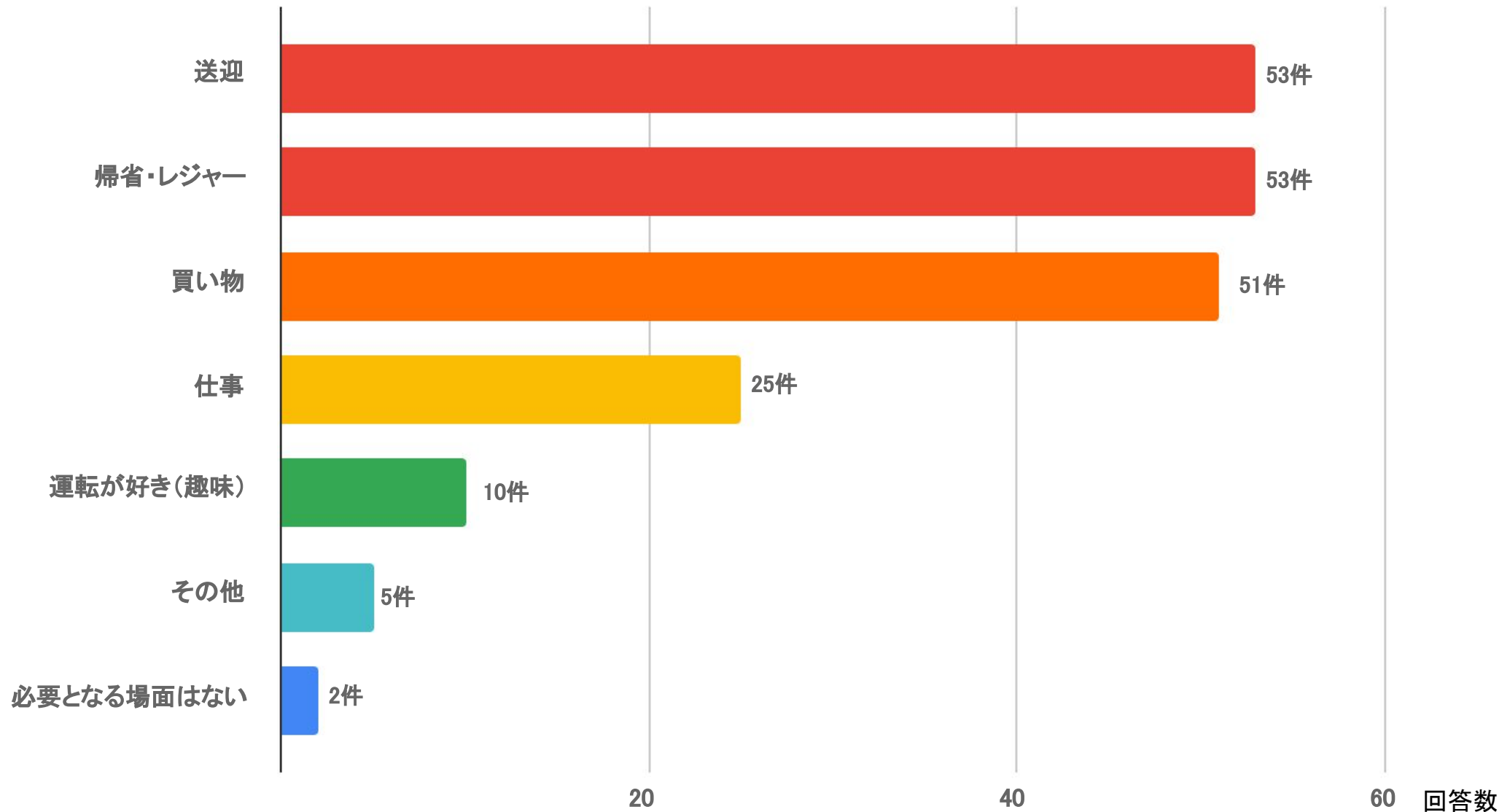
特に車が生活インフラとなっている地域にお住まいの方は車への興味に関わらず取得が常識となっている。

一方、身分証明書の1つとして取得したという声も多数見受けられ、運転頻度も比例してペーパードライバーもしくは年に1,2回しか運転しないと回答されている方が多かった。



## 自動車を必要とする場面(複数回答可)

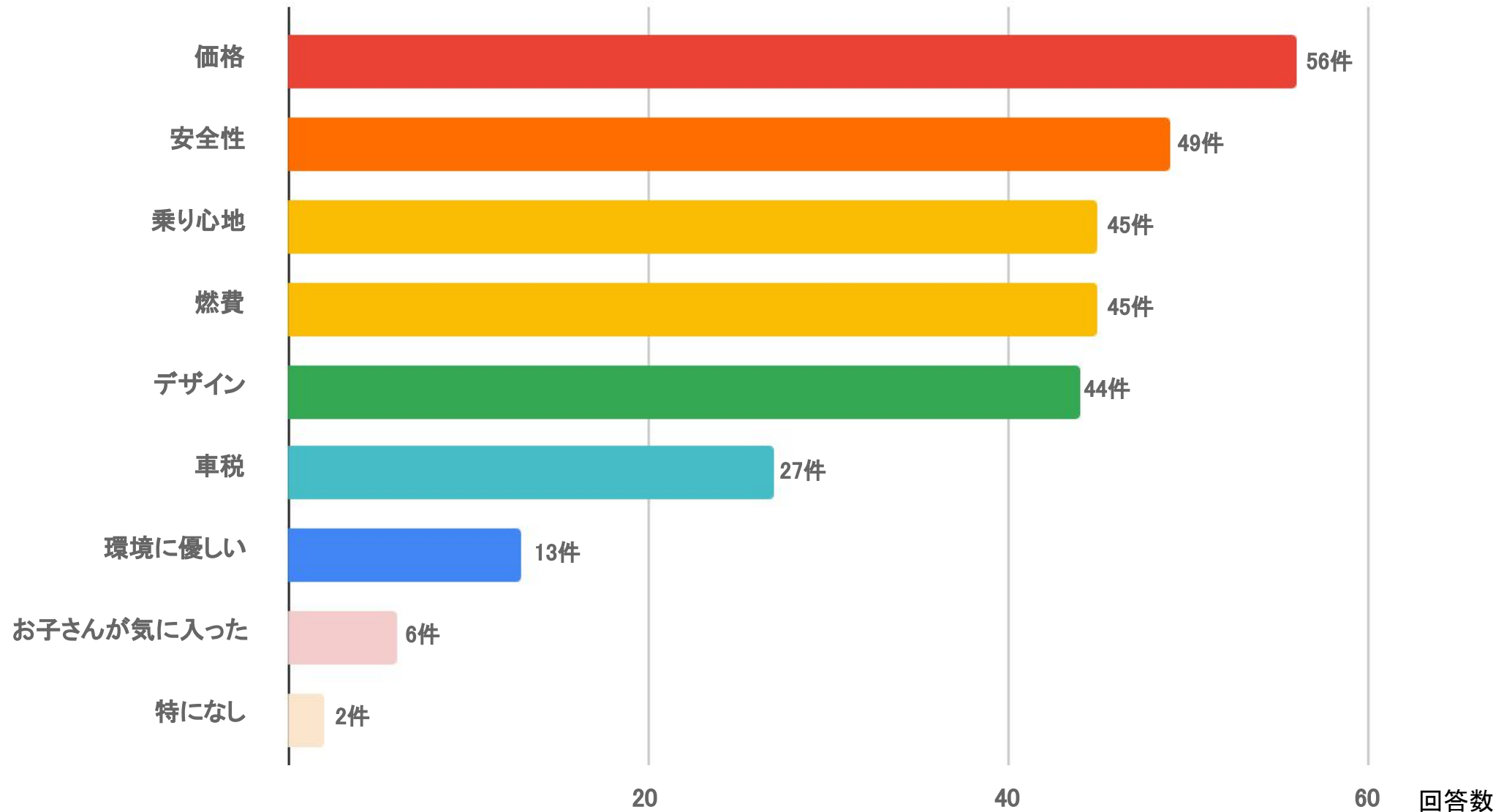
「送迎」「帰省・レジャー」につき「買い物」という回答が圧倒的に多く、ビジネスよりもプライベート利用として車を活用していることが分かった。またママさんの中には運転が好き・趣味として車を楽しむ方も一定数存在している。





## 自動車購入時に重視する点(複数回答可)

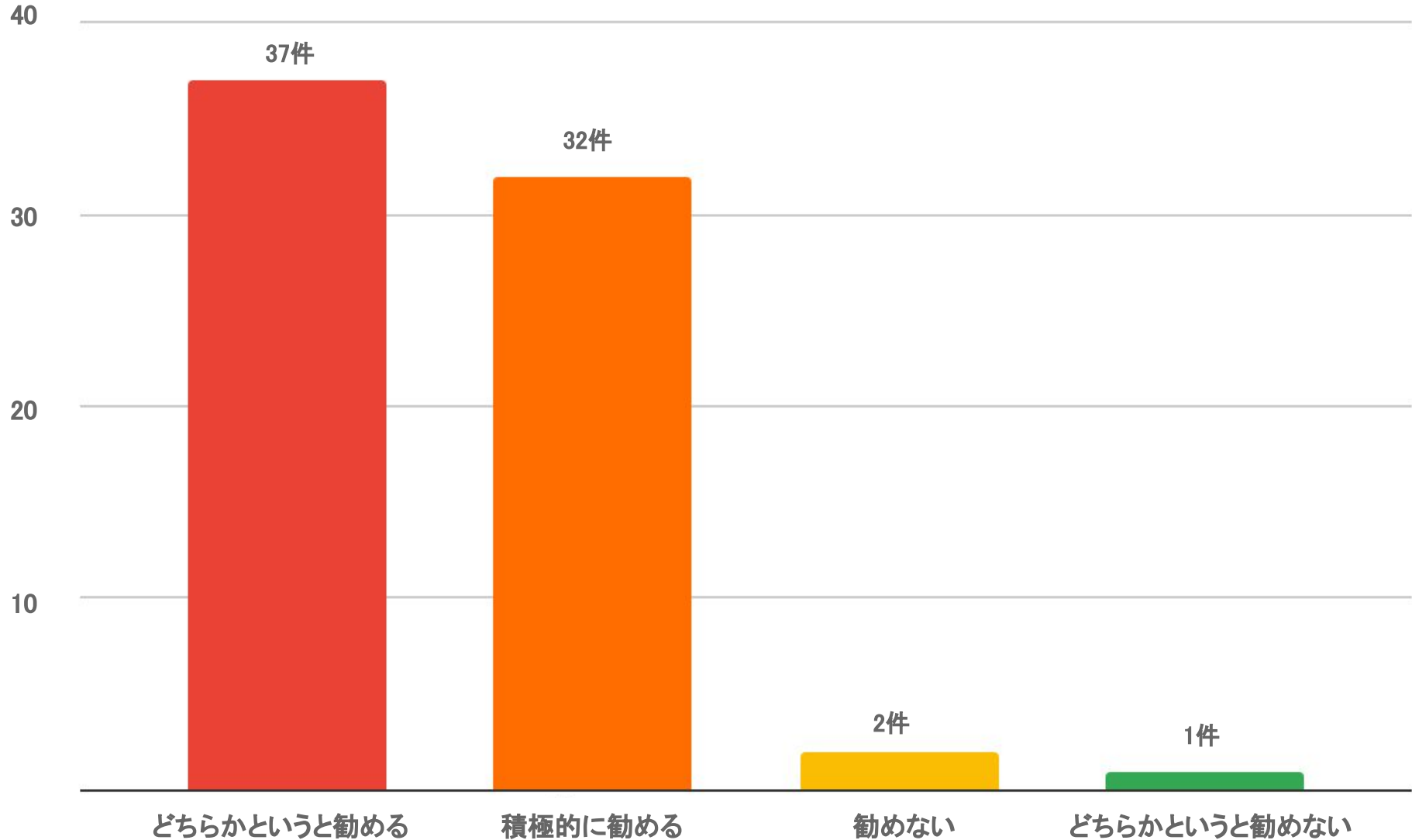
本アンケートでは「価格」が最も重視されるポイントとなり「安全性」とのバランスを踏まえ購入検討していると考えられる。また子持ち世帯であってもお子さんの意見を自動車購入に反映するケースは少ない結果となった。



# ❓ お子さんに免許取得を勧めるか？

「どちらかという勧める」「積極的に勧める」を合わせると約96%の親御さんがお子さんの免許取得に前向きである。一方、回答数は「どちらかという勧める」が最も多く義務・強制感がある訳ではない印象を受けた。

回答数





## 勧める・勧めない理由

### 勧める理由(抜粋)

あれば便利だから(行動範囲が広がるため)

身分証明書代わりになるため

車がないと生活できないため(交通の便が悪いため)

就職する際に免許証が必須の職場が多いため(就職に影響しそうなため)

後悔する前に取っておいてほしいため

大きな買い物をする際に便利なため

### 勧めない理由(抜粋)

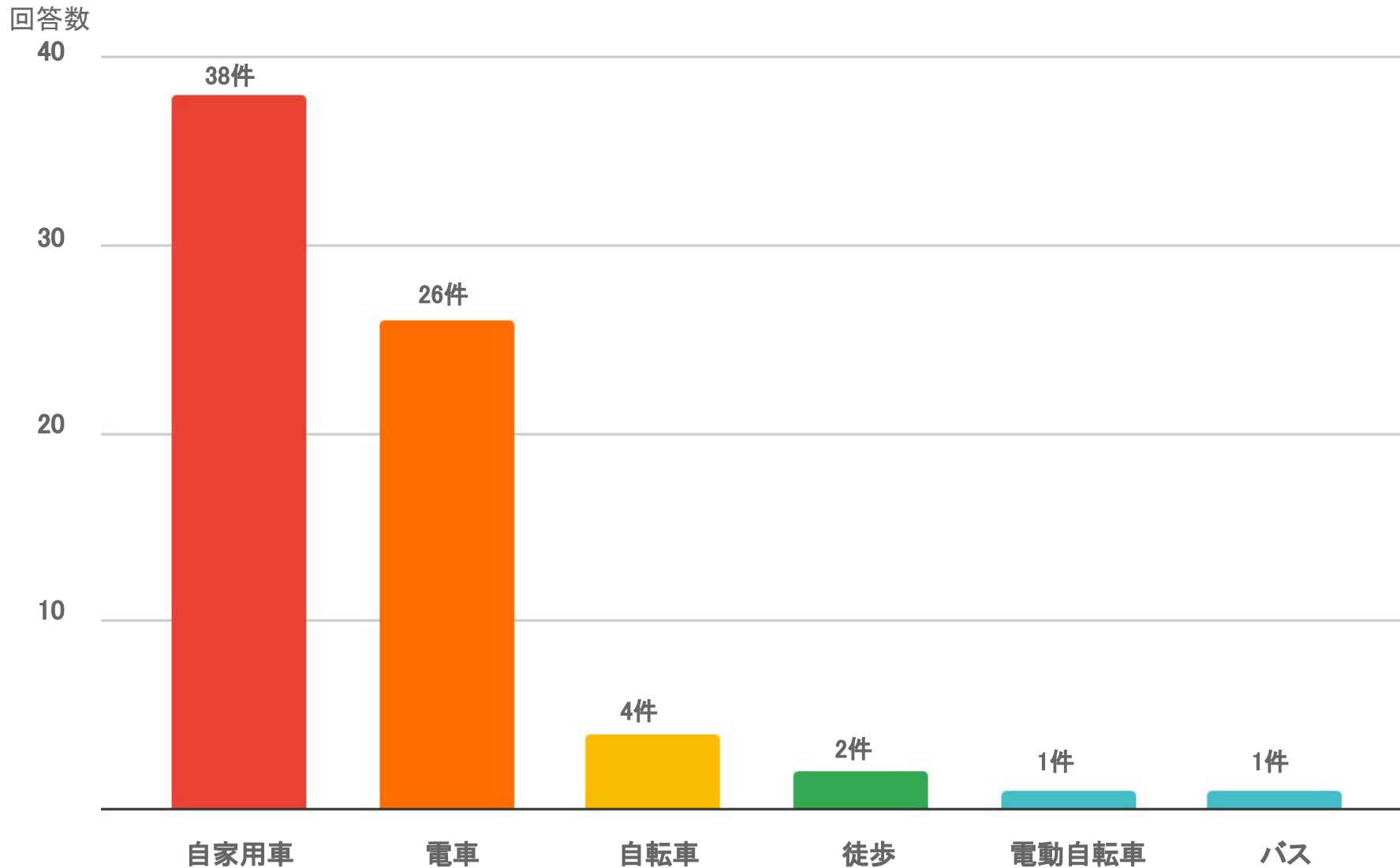
自分が必要を感じれば取得すれば良いため

勧める理由は親御さんのご自身の体験を踏まえてによるものがほとんどとなった。  
また免許証代わりといった意見も多く寄せられ、免許取得と乗車奨励がイコールではないと考えられる(免許取得が最終目的となっているケースも多いように考えられる)。  
さらに就職への影響も地域色が現れており、仕事と車の結びつきを表す結果となった。



# A 最もよく利用する交通手段

本アンケートでは「価格」が最も重視されるポイントとなり「安全性」とのバランスを踏まえ購入検討していると考えられる。また子持ち世帯であってもお子さんの意見を自動車購入に反映するケースは少ない結果となった。





# 公共交通機関利用時の不満・お困りごと

## 不満・お困りごと(抜粋)

ベビーカー移動時にエレベーターを探さなければならない

子供が騒いだ時に周りの目が気になる

駅までが遠いため子供を歩いて連れて行かななければならない

衛生的でない。コロナによって衛生面・子供への影響が心配

駅のトイレが綺麗な場所が少ない

荷物が多い場合、移動に手間取る

(電車の)本数が少ない、バスの場合、時間に余裕を持たねばならない

乗り換えタイミングによっては大幅に時間をロスしてしまう

公共交通機関利用については本数や乗り換えタイミングといった一般的なご要望もある一方、ベビーカーに関するお悩みが最も多く寄せられており、衛生面や周囲への配慮等「小さいお子さんがいるがゆえ」のお困りごとをママさん達は抱えている事が分かる。

とりわけ田舎においては電車の本数も少ないため、周りへの配慮と相高まって自動車ニーズが高いと考えられる。



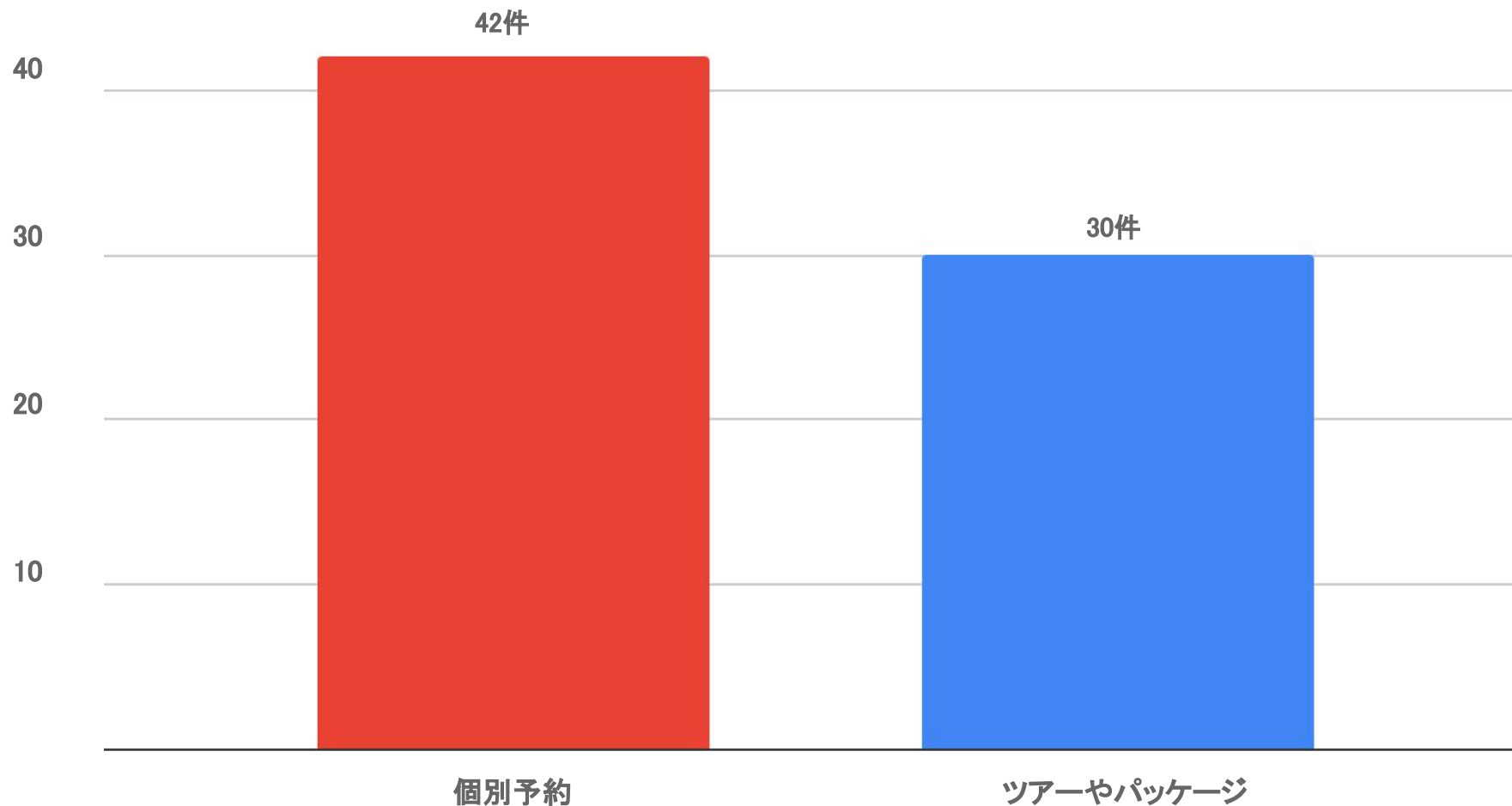
## 旅行時にホテルと交通機関がセットになっているもの(ツアーやパッケージ)と個別予約どちらが多いか？

それほど大きな差ではないものの、個別予約をされる方が多い結果となった。

※個別予約:約58% ツアーやパッケージ:約42%

回答数

50





## 個別・ツアーやパッケージの選択理由

### 個別(抜粋)

ツアーにしてしまうと子供の急な体調不良や天候不良の際に融通が効かなそうな印象があるため

子供がまだ小さいため自由に行動したい

家族旅行は車移動が多いから

好きなホテルや時間を選べるため

### ツアーやパッケージ(抜粋)

楽で安い、お得だから

自分で手配する手間がないから

自分で考えるのが苦手なため

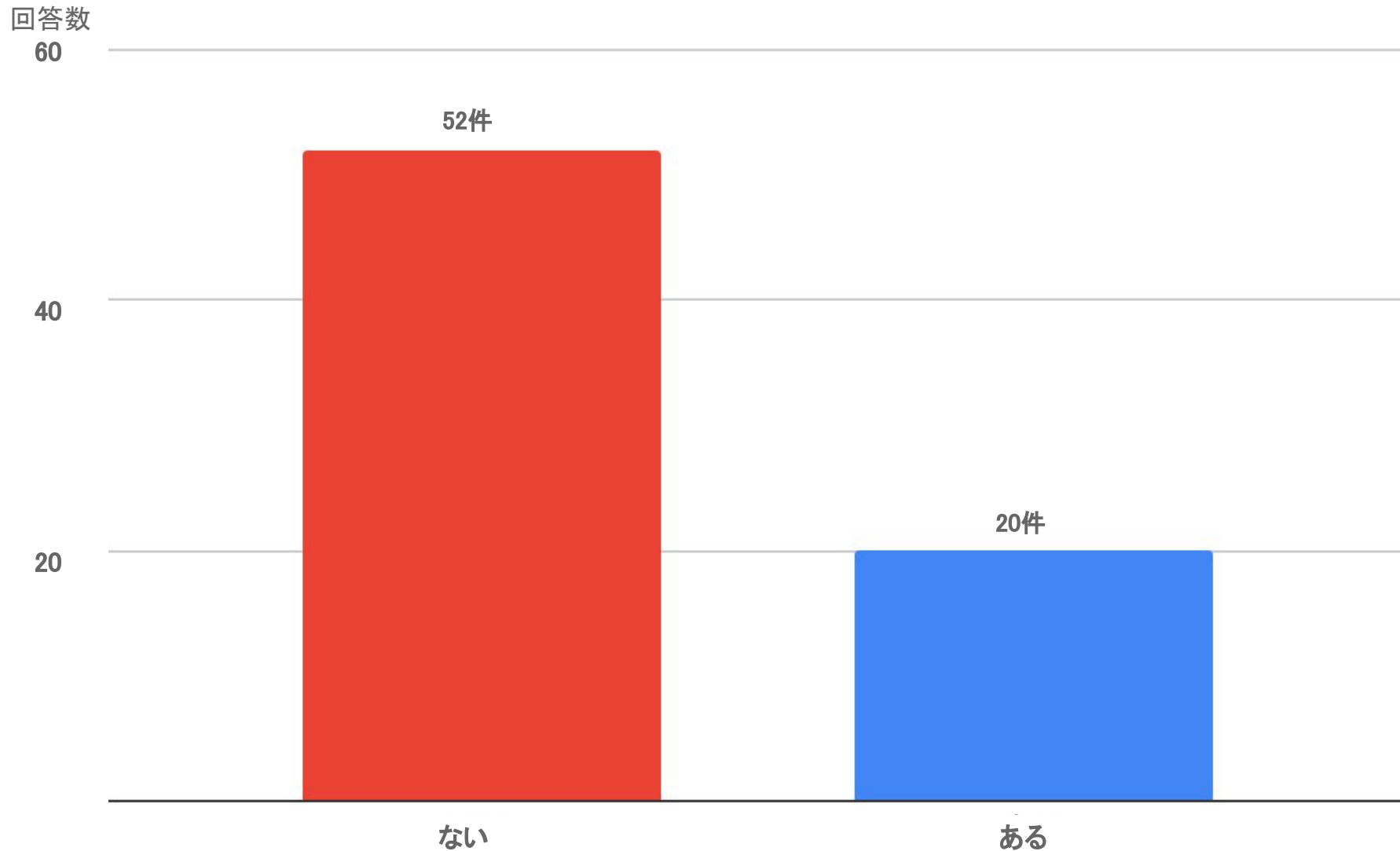
個別予約の選択理由は自由度の高さによるものが多く、特にお子さんの体調、状況を踏まえて自由度の高さを選択するといった回答が寄せられた。

時間的・環境的制限がない部分においてメリットを感じてるママさんが多いように見受けられる。

一方、費用面を重視しツアーやパッケージを選択するといった回答が殆どとなった。

## シェアサービス(カーシェア・シェアサイクル等) の利用経験有無

約7割の方がシェアサービスの利用経験がないという結果となった。  
また利用経験があると回答した方の殆どが東京・大阪・神奈川といった大都市圏にお住まいの方であった。





# 利用経験ありの方:過去の利用理由 利用経験なしの方:今後の利用予定

## 過去の利用理由(抜粋)

車がないため旅行先・観光で利用しました

夫の免許がなく、車の利用頻度も少ないためずっとカーシェアを利用しています

都内に住んでいた際に練習のため利用

最寄り駅にあり便利なため利用しました

## 今後の利用予定(抜粋)

利用予定はありません(多数が回答)

田舎のためそういったサービスが存在しない

不特定多数の人との共同利用に抵抗があり利用したくない

カーシェア・シェアサイクル利用経験ありと回答した方は多くが自家用車を保有していない、もしくは車の利用頻度は低いが旅行や観光等の行事で必要となり利用したケースであった。

一方、利用経験がない人は今後も利用予定はないと回答した方が多く、車を既に持っている(現状に満足している)といった理由も述べられていた。

サービスの普及が都心部中心のため、地方ではそもそも馴染みがない事も回答理由として考えられる。

# サービス概要

---



## MamaPlus

消費の中心にいる“ママ”とのコミュニケーションを中心として、  
自社メディア構築・運用のご支援を致します。

座談会の開催、商品レビュー、インタビューなど直接ターゲットとする“マ  
マ”にコンタクトし、意見や感想を引き出しマーケティングに活かせるサー  
ビスです。

▼参加人数: 14,000人(2020年4月時点)

▼媒体: LINE、Twitter、Instagram、Facebook、自社DB





## ママ特化型 コンテンツ制作サービス

リアルユーザーが参加し”読まれる”コンテンツ制作をワンストップでサポートします。  
オリジナルコンテンツ制作を労力を減らしつつ、制作し続けることがコンテンツマーケティング、  
SNSマーケティングでは必要になります。



ターゲットユーザーである”ママ”がコンテンツを制作します。  
圧倒的なターゲットユーザー理解が可能になり、効果的なコンテンツがご提供  
できます。



レビュー施策、動画レビューなど”ママ”を巻き込んだ  
幅広いコンテンツ制作が可能です。

ライティング

イラスト制作

マンガ作成

グループインタビュー

レビュー作成

動画レビュー作成

インタビュー

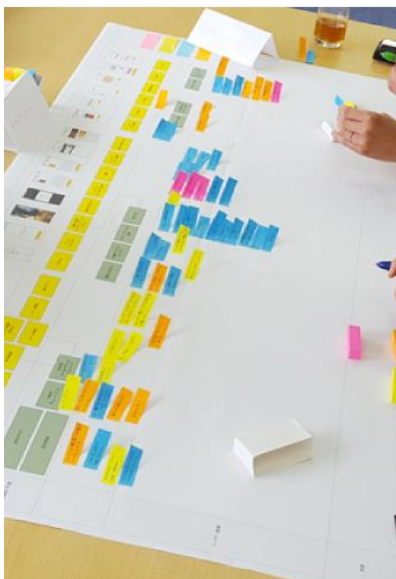
アンバサダー



## ママ特化型 マーケティング調査サービス

消費に一番近いママの”本音”を引き出すことで「新商品開発」、「既存商品改善」、「プロモーション改善」、「コンテンツ制作」に有効な消費者理解をご提供します。

弊社ではママのコミュニティー”ママプラス”を運用しており、直にママへ本音を引き出すヒアリングができるのが強みです。



「本音」、「徹底したママ目線」、「情報の質」にこだわったマーケティング調査を実施します。ファシリテーターや保育士も全て女性を起用することで男性がいると話づらい事なども気軽に話せる環境を整えております。



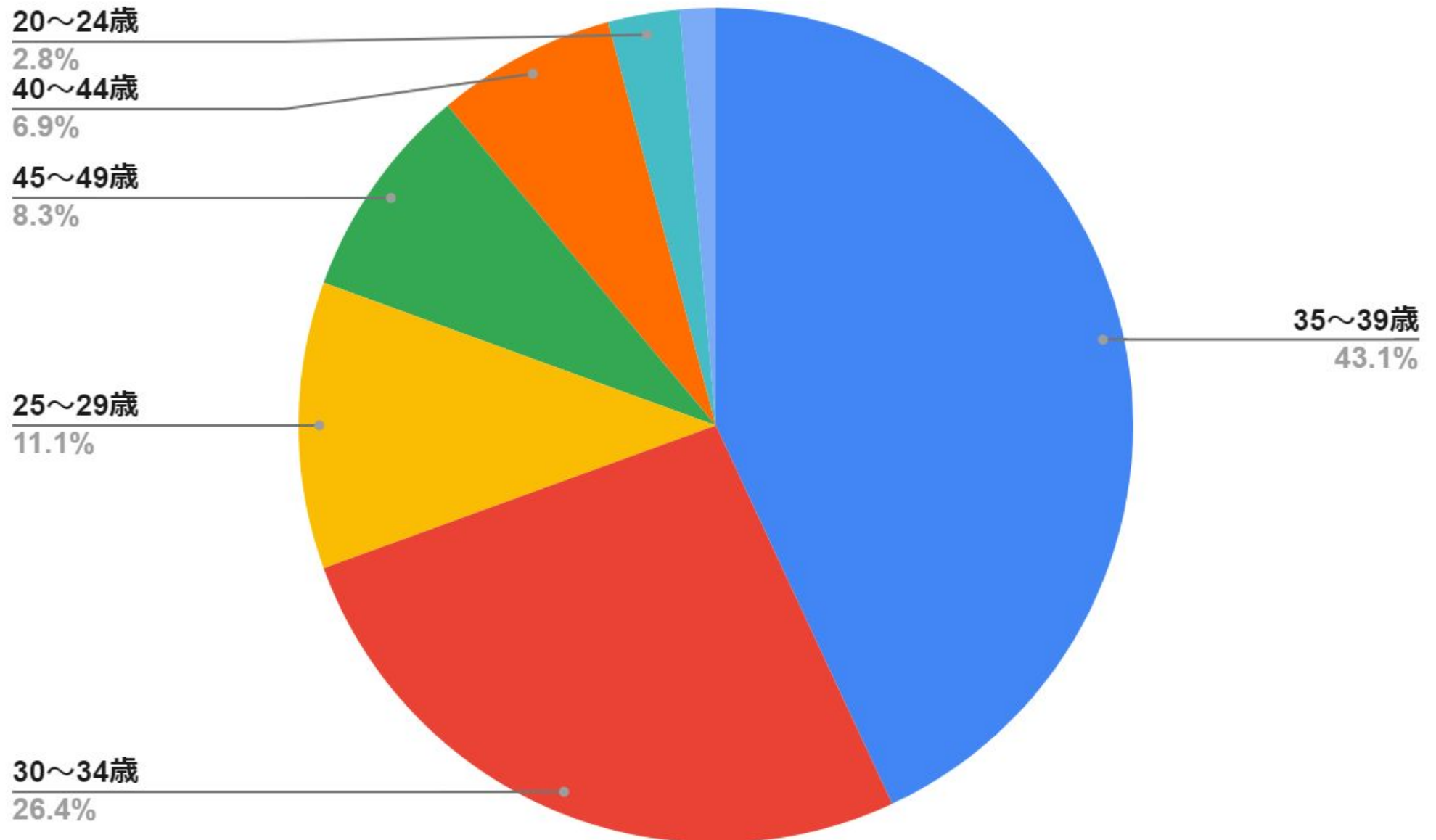
ワークショップ式の座談会(フォーカスグループ)やオンラインでのヒアリングを実施いたします。御社にピッタリあったターゲットを選定をご提案いたします。

# 回答者データ

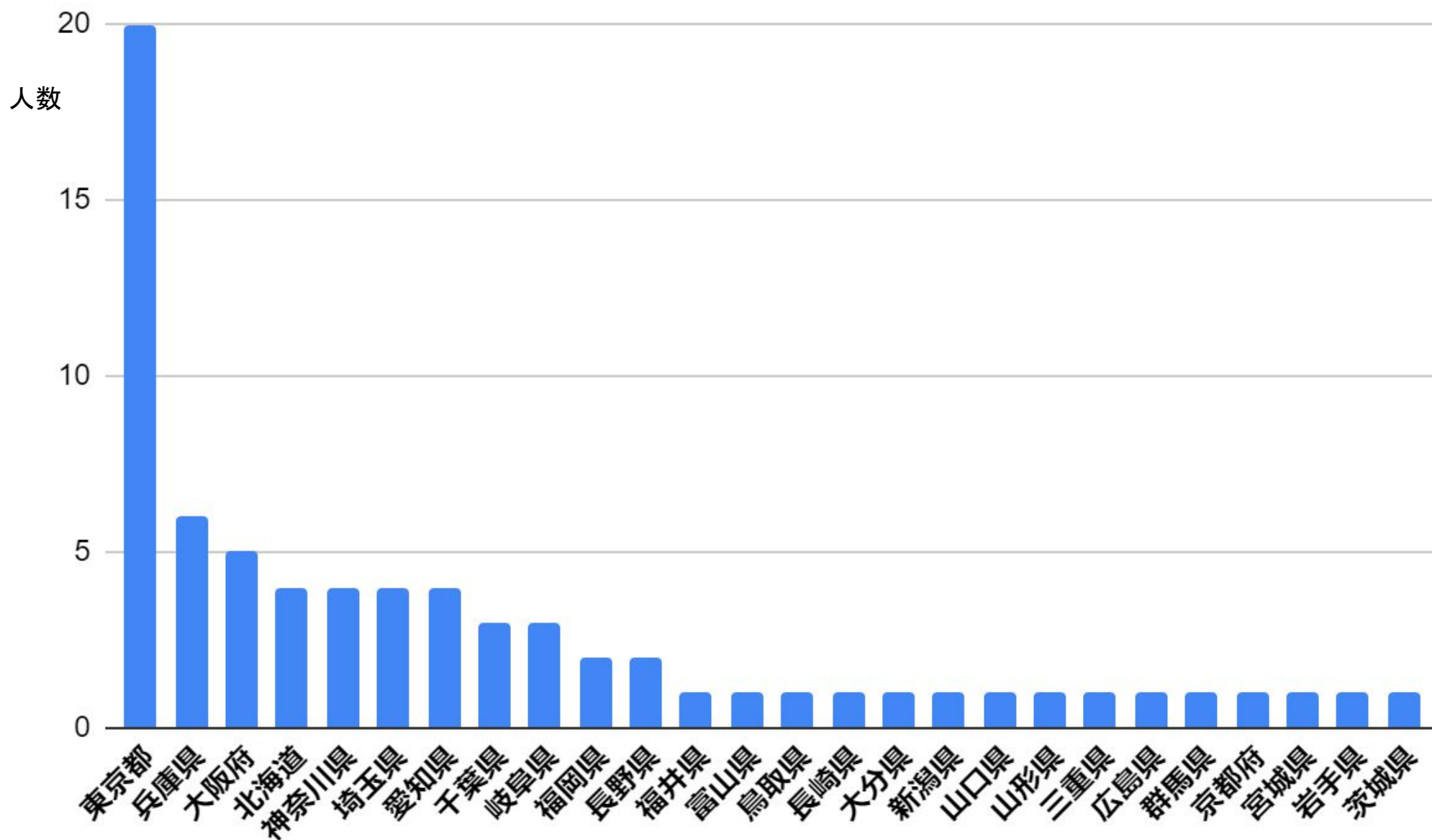
---

(n数=72)

# ママの年齢



# お住いの都道府県



# 就業形態

